

平成31年度（2019年度） 家庭科 年間指導計画【第3学年】

評価方法	①授業観察	②発言・発表	③家庭ノート
	④ワークシート	⑤作品	⑥宿題
	⑦定期考査	⑧発言・発表	

平成31年度 3年1学期

【教科： 技術・家庭（家庭分野）】

学期	月	時数	単元	学習内容	評価規準			
					生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を工夫し 創造する能力	生活の技能	知識・理解
1	4	2	自分の成長と家族・家庭生活	・家庭や家族の基本的な機能について考えよう	自分の成長を振り返り、自分の成長や生活がどのような人々に支えられてきたか考えよとしている。 ②	家庭と家族関係について課題を見つけ、その解決を目指して工夫している。 ③		家庭や家族の基本的な機能、家庭生活と地域との関わりについて理解している。 ⑦
	5	・中学生としての自立を考えよう		家庭と家族関係について関心をもって学習活動に取り組み、家庭生活をより良くしている。 ②	家族の一員として自分のできることは何かを考え工夫している。 ③		家庭や家族の重要性に気づき、家族の一員として自分にできることを理解している。 ⑦	
		・家庭生活と地域との関わり		家庭生活と地域との関わりに関心を持ち、地域活動などを調べ地域の人々との協力・協働の大切さに気づいている。 ①	地域との関わり方を振り返り自分にできることを考え工夫している。 ④	自分や家族が地域の人々と協力・協働できることについてワークシートにまとめ発表できる。 ②④	家庭生活が地域の人々とのつながりの中で成り立っていることを理解している。 ⑦	
	6	2	幼児の生活と家族	・幼い頃を振り返ろう	幼い頃を振り返り、自分の成長や生活は家族やそれに関わる人々に支えられてきたことに気づいている。 ①②			
		・幼児の体の発達について考えよう					幼児の体の発達について理解している。 ③⑦	

				<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児の心の発達について考えよう ・ 幼児との関わり方を考えよう ・ 幼児と触れ合おう 保育体験 ・ 幼児との関わり方についてまとめよう 	<p>幼児の心身の発達の特徴と生活について考えようとしている。 ③</p> <p>幼児と触れ合う活動に向けて幼児に関心を持ち、課題を設定して適切に関わろうとしている。 ②③</p> <p>幼児と触れ合う活動を通して、幼児に関心を持ち、安全に配慮しながら積極的に関わろうとしている。 ①</p>	<p>幼児との遊びを通して幼児の発達に応じた関わり方を工夫している。 ③</p> <p>幼児の心身の発達に応じた関わり方について、観察したことを生かして自分なりに考え工夫している。 ①</p> <p>幼児との触れ合い体験を通して学んだ幼児の特徴をまとめようと工夫している。 ③④</p>	<p>幼児の体や心の発達についてまとめることができる。 ③</p> <p>幼児に合った接し方や遊び方を工夫し、触れ合う方法を考え観察できる。 ①</p> <p>幼児の遊びや発達の特徴、接し方などについて整理することができる。 ③</p> <p>交流したレポートをまとめ発表することができる。 ②④</p>	<p>幼児の情緒、社会性、言葉の発達の特徴について理解している。 ③⑦</p> <p>幼児と適切に関わるために必要な知識を理解することができる。 ⑦</p> <p>幼児との触れ合い体験を通して、幼児の発達や生活時間などの特徴について理解している。 ③⑦</p>
--	--	--	--	--	--	---	--	--

学期	月	時数	単元	学習内容	評価規準			
					生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を工夫し 創造する能力	生活の技能	知識・理解
2	9	4	3.5	幼児の生活と家族 ・ 幼児の生活習慣の習得について考えよう 基本的生活習慣の習得 社会的生活習慣の習得 生活習慣の習得を支える家族 ・ 幼児の生活と遊びを知ろう 幼児の1日 幼児の生活と食事 幼児の生活と遊び 遊び方の変化と遊びで育つ力 遊びを豊かにする物 幼児の遊び場所と安全	幼児の発達段階に応じた簡単なおもちゃの製作を通して、幼児の遊びに関心をもっている。①	幼児の心身の発達に応じたおもちゃや遊び方について考え、工夫している。⑤	幼児の生活に役立つものを計画を立てて製作することができる。①⑤	幼児の生活に役立つものの製作に必要な基礎的知識を身につけている。⑦
	10	幼児の生活習慣がどのように身についていくのか考えようとしている。③			幼児の成長に適した遊びを考え工夫している。④	幼児の遊びや幼児の発達と家族とのかかわりなどについて、観点に基づいて観察し、整理し発表することができる。②③	幼児の生活習慣の形成の重要性と、それを支える家族の役割、基本的な信頼関係を築くことの大切さを理解している。③⑦	
	11	幼児の生活習慣の習得を支える家族の役割を考えようとしている。③			幼児の成長に適した遊びや道具の観察をまとめ発表することができる。②④	幼児にとっての遊びの意義について理解している。③⑦		
	12			幼児の1日の生活を振り返り、幼児にとっての遊びの意義について考えようとしている。	幼児の成長に適した遊びを考え工夫している。④	幼児の成長に適した遊びや道具の観察をまとめ発表することができる。②④	幼児にとっての遊びの意義について理解している。③⑦	
				幼児のいろいろな遊びを観察し、遊びで育つ力について考ようとしている。④	幼児の成長に適した遊びを考え工夫している。④	幼児の成長に適した遊びや道具の観察をまとめ発表することができる。②④	幼児にとって、遊びは生活そのものであり、身体の発育や運動機能、言葉、情緒、社会性などの発達を促していることを理解している。④⑦	
				幼児の遊びを豊かにする遊び道具と、遊ぶ環境について考えようとしている ②③	幼児の成長に適した遊びを考え工夫している。④	幼児の成長に適した遊びや道具の観察をまとめ発表することができる。②④	幼児にとって、遊びは生活そのものであり、身体の発育や運動機能、言葉、情緒、社会性などの発達を促していることを理解している。④⑦	

学 期	月	時 数	単 元	学 習 内 容	評 価 規 準			
					生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を工夫し 創造する能力	生活の技能	知識・理解
3	1	2	こ れ か ら の 私 と 家 族	幼児のためのおやつを作ろう	幼児の生活を振り返り、食生活をよりよくする方法について関心を持ち、おやつ作りの計画を立てて実践しようとしている。 ①	おやつの実習の中で課題を設定し、おやつ作りの計画なりに工夫している。 ①②	安全に能率よく作業することができる。 ⑤	調理の要点を理解することができる。 ⑦
	2	・子どもにとって家族について考えよう 子どもと家族 家族との信頼関係		子どもが育つ環境としての家族の役割を、考えようとしている。 ① 家族や社会の役割の中で自分のあり方を、考えようとしている。 ①②	幼児の心身の発達に応じたかわり方について考え、工夫している。 ④	幼児と家族や周囲の人びとの役割をまとめ発表することができる。 ②④	子どもが育つ環境としての家族の役割を理解している。 ④	
	3	2		・中学生にとっての家族について考えよう 私達と家族との関わり 家族関係をよりよく これからの私たちと家族・ 地域	家族とのかかわり方を振り返り、家族関係をよりよくするためにできることを、具体的に考えようとしている。 ①② 家族を支える立場の一員として、家庭、地域、社会の中で自分にできることを考え、行動しようとしている。 ①	家族との関わり方を振り返り、自分の家庭生活について課題を見つけ、家族関係をよりよくするためにできることを考え、工夫している。 ③	中学生にとっての家族について考え、家族関係をよりよくするにはどのようにしていけばよいかを整理してまとめ、発表することができる。 ②③	家庭や家族の基本的な機能、家庭生活と地域との関わりについて理解している。 ⑦